

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

《利用状況 案内板 (★募集中★満員)》

★ナイス・ケア **利用者さん大募集♪**
★ナイス・デイ (定員 10名)

日	月	火	水	木	金	土
6	10	6	8	6	8	7

★ナイス・ホーム(定員 25名、登録者 17名)
★愛宕の家(定員 17名中入居者 13名)
★つしま紹介所
★ナイス・キッズ
(平日、下校後の利用のみ募集中)

《教室案内》

・和太鼓 月曜日(年間 35回)
場所:愛西市川淵コミュニティ
・コーラス 水曜日(月 2回)
場所:喫茶てのひら
・バスケット金曜日(月 2~4回)
場所:藤浪中学校体育館
※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
各教室月謝制で、定員あり。
詳細はお問い合わせ下さい。

《11月行事予定》

10日 外食DAY
15日 ナイス・ホーム
運営推進会議
20日 避難訓練
24日 理美容DAY
25日 誕生日会
30日 全体研修
下旬頃いちよう祭り
《不定期行事》
天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

～参考にご利用下さい～

入居して1週間での看取り/看護師

9月末、『医療的な依存度が高いのですが、愛宕の家で受け入れてもらえますか?』と電話があった。癌で終末期、自宅で過ごすつもりが転倒により骨折、奥さんの介護だけでは自宅での生活が難しいと判断された介護経験のあるお嫁さんからの電話だった。すぐに入院中の医療機関の相談員、医師、看護師、そして愛宕の家の協力医療機関、ケアマネジャー、福祉用具の方との連携が始まった。協力体制が整い10月11日を退院日とし、愛宕の家に入居する予定だったが、退院前日に発熱。肺炎のため退院が延期となった。その肺炎のダメージが大きかったのか、体力は落ち食事量も摂れなくなってしまった。この状態で愛宕の家に入居されても本当に“看取る”ために受け入れることになる。だったら病院の方が家族は安心なのではないだろうか?受け入れることが本当にいいのか?と悶々と悩んだ。ただ、ご家族は愛宕の家への入居を希望し続けてくださり、医師の協力もあり、何とか10月25日退院、愛宕の家への入居を迎えることができた。しかし、残された時間が1~2週間と予測しての受け入れは初めてだった。

体調が安定しているタイミングで大好きだと聞いていた入浴。湯船に浸かった瞬間の表情がたまらなく穏やかで、気持ち良かったのかOさんの声が聞けた。この表情、奥さんにみてほしいと思い、思わず奥さんを呼びに行った。そして、日に日に弱っていき、もういつその時がきてもおかしくない状況だったため、10月29日から奥さんに泊まってもらい、一緒に見守っていた。10月31日、体調は安定していたので今日が最後のお風呂に入れるチャンスだろうと感じ、お風呂に入った。そしてその日の19時、奥さんもいる中で静かにそしてあつという間に息を引き取られた。

愛宕の家に入居してわずか一週間の関わりでしたが、最期の場合として『愛宕の家』を選んでいただけたことに社員一同感謝致します。そして、主治医はじめ病院の看護師、相談員、ケアマネ、福祉用具の方々、そして協力医療機関の先生、ご家族…皆さんの協力があったからこそこの穏やかな看取りだったと感じています。本当にありがとうございました。

Oさんのご冥福をお祈りします。
奥さん、運転には気を付けて…また、喫茶『てのひら』へ遊びに来てください。(M・T)

総合事業に向けての説明会や勉強会/S・O・S

来年4月から開始される介護予防・日常生活支援総合事業。津島市は11月1日付けで指定事業者公募が始まっている。しかし、指定事業所としての申請手続き説明会は11月18日開催である(笑)
制度内容も申請書類も周囲の市町村と足並みを揃える為なのか詳細は後日と言われること多々。
こんな感じなので事業所はギリギリのバタバタで準備する。
そして利用者はそのギリギリのバタバタの中で選択を迫られたりする。まあ、これは介護保険制度そのものにも同じことが言えるから仕方ないのかもしれない。
走りながら整備される制度だ。
しかし、この一年を通して説明会や勉強会が続いているが、要支援認定を受けている方は“総合事業”が何かを知っているのだろうか。訪問先で『この先どうなるの?』と聞かれることが多々あるが、下手に答えても不安をあおってしまうことに成りかねないので『もう少し待ってください。』としか返事ができない。
弊社の決定事項だけは公表できる。訪問介護は総合事業に参入するために申請するが、通所介護は参入を断念した。さあ、新たな書類作成が始まる…(M・T)

まだまだ勉強中/ナイス・ホーム

介護保険制度で利用できるサービスの中の“地域密着型小規模多機能型居宅介護”ってピンときますか?

私は知りませんでした。
まさか自分が働くことになるとは…。

SOSに来る前はデイサービスで仕事してました。小規模多機能は、通い(=デイサービス)だけじゃなくて、同じスタッフが訪問するし、泊まりも普通に受け入れるって知ってびっくり!!
ひとつの事業所なのに3つのサービス提供ができるんです。

さて…、私は“訪問”は初体験。訪問先で調理をする!?私にできるかなあと心配で仕方ない。利用者さんの好みの味付けも分からない。実際に一人で“訪問”するなんて緊張~!!

でも、訪問してみたら心配は吹っ飛んだ。いつも「通い」で関わりがある利用者さんだから、訪問先での会話にも困らなかったし、食事の好みや量などもなんとなく分かった。これって凄いサービスの形です!!

「通い・訪問・泊まり」利用者さんだけでなく関わっているスタッフも連動して動いているサービス。今はまだ、制度の詳細はよく分かってない。勤務が長くなれば良い事だけでなく色々大変なことや戸惑いもあると思う。でも、やっぱり、基本は利用者さんや家族の想いをどのように受け止めて関わるか…。

小規模多機能事業所ナイス・ホームは、介護職も看護職もケアマネも、皆が同じ想いで関わりを持ちたいと頑張っている。私もその仲間入りをした以上、足並み揃えて頑張るぞ(H・M)

ただ今メンバー成長中! /打太鼓

11/3(木・祝)津島市の蓮台寺で開催された気まぐれ市に参加しました。久々の快晴!!今回は、大きいメンバーが部活や習い事と重なり、ちびっ子メンバー4人と大人2人。

ここ数年、少人数で打つ機会や、ちびっ子メンバーのみ打つことも無かったから、練習時には、「ちびっ子のみで大丈夫かな~」と内心冷や冷やものでした。しかし、そんな心配は無用。初めてソロを任せられたちびっ子メンバーは何気に大人顔♪「俺らが頑張らなきゃ!!」と真剣な眼差しです♪

そんな思いで挑んだからこそ、演奏は無事終了。ちびっ子メンバーが状況に合わせて実力発揮できる状態に成長していると感じました。

私も指導者として成長しなければ!!そして“打太鼓”の腕前も成長させていきます♪(R・W)



環境が大事、人が大事 /ナイス・デイ

プロ野球は、10月30日にパ・リーグの“北海道日本ハムファイターズ”が日本一となり幕を閉じた。

日本ハムに“大谷翔平”という選手がいる。才能のある選手で、メジャーからも熱心なオファーが来るほど…。そんな中、4年前日本ハムへの入団を決意し、4年後の今年、見事チームを日本一に導いた。『4年前の選択は間違っていなかった。成長する上でどんな環境に身を置くかが大事だということが分かった。』と彼は話をしていた。

さて、ナイス・デイを利用して下さっている利用者さんも同様、数ある“デイサービス”の中からナイス・デイを選んで下さっている。

利用者さんの中には、野球大好き、外出が好き、手芸が好き、などなど、様々…。

大谷選手の、「どんな環境に身を置くかが大事」という言葉のように、利用者さん一人ひとりの好きな事、楽しいと感じられる事を引き出していける環境(関わり)をつくりたい。そして、何年後かに、「ナイス・デイを選択して間違っていなかった」と言ってもらえると嬉しい。(M・O)



~介護プロフェッショナルキャリア段位制度②~

今年の1月から介護職員のスキル評価をするためにアセッサー(評価者)として内部評価をしています。第1期生から始まり、現在、第4期生まで進んでいます。が…キャリア段位取得するために申請をしなければいけないのに、その申請に苦戦しております。

なぜなら、申請書類そのものが申請にふさわしい書類かどうかを評価されるのです。『この表現では評価できない。』『もっと理解しやすい言葉で記入してください。』等々と…何度、修正のやり取りをしたことか。

先日、第1期生2名分の書類が受付可能と認められ、提出受理してもらえました。アセッサーとして介護職員と共にキャリア段位認定に向けて関わってきたが、『やっとここまでキタ~!!!』という感じです。

でも、ここで安心している場合じゃない。たった2名の申請が出来ただけで、まだまだ次ぎから次に評価するスケジュールが組まれている。

この、キャリア段位制度に取り組む会社の負担や労力は想像以上に大きいです。私が介護職に付かずアセッサー業務に付く分、人材も必要。申請費用もかかる。その責務の重大さを甘く考えていた…。今更ですが本当に甘かった。評価者ではあるけれど、実際に一番評価されているのは私ですな(笑)(H・O)

子どもの言葉・誰かの言葉

☆『おじいちゃん、死んじゃったの?骨になるの?…ばーばも死んじゃったら、おはぎ作ってって言っても作れないの?』
☆『母ちゃん、小学校の健康診断、ドキドキしたけど、楽しかった』
☆『スキスキスキ~♪ってね、好きだからキスするんだよ』
☆こんな施設で働きたいと思いました
☆自分で歩きたいのに歩けなくて、でも呼んでも来てくれなくて、でも呼んでイライラして怒っちゃった

《編集後記》

立冬も過ぎ、あつという間に寒くなった感じがします。皆さんインフルエンザの予防接種はお済みですか?一般的にピークは1~3月に迎える事が多いと言われています。また、接種後、効果が発揮されるのは2週間くらいかかると言われていることから12月中旬くらいまでには接種されることをお勧めします。

私たちも“うつす側”にならないよう、予防を徹底していきます。施設には手指消毒、必要に応じてマスク等で外からの感染予防対策を講じる場合があります。皆様のご協力をお願いします。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
11月の発送部数 85部